

第四小学校 コミュニティ・スクールだより

R5年度第1回学校運営協議会を開催

コミュニティ・スクールを導入して、6年目となりました。今年度の第1回学校運営協議会は4月28日(金)に開催しました。学校運営協議会委員の授業参観の後、委嘱状交付や協議が行われました。コロナ禍で実施できなかった活動や各団体と連携した取組等を新たな視点から見直し、実施していきたいと考えています。

以下の内容を話し合いました。

- 委員の委嘱状交付
- 学校運営協議会規則について
- 会長、副会長の選出
- 協議
 - ・ 学校経営方針等の説明と意見及び承認
 - ・ 学校運営協議会の組織、活動についての説明とその意見及び承認
 - ・ 学校関係者評価についての説明
 - ・ 今年度の取組に向けて
- 報告、連絡



↑【学校運営協議会の様子】



【運営協議会 CSについての説明】



【委員の授業参観の様子】

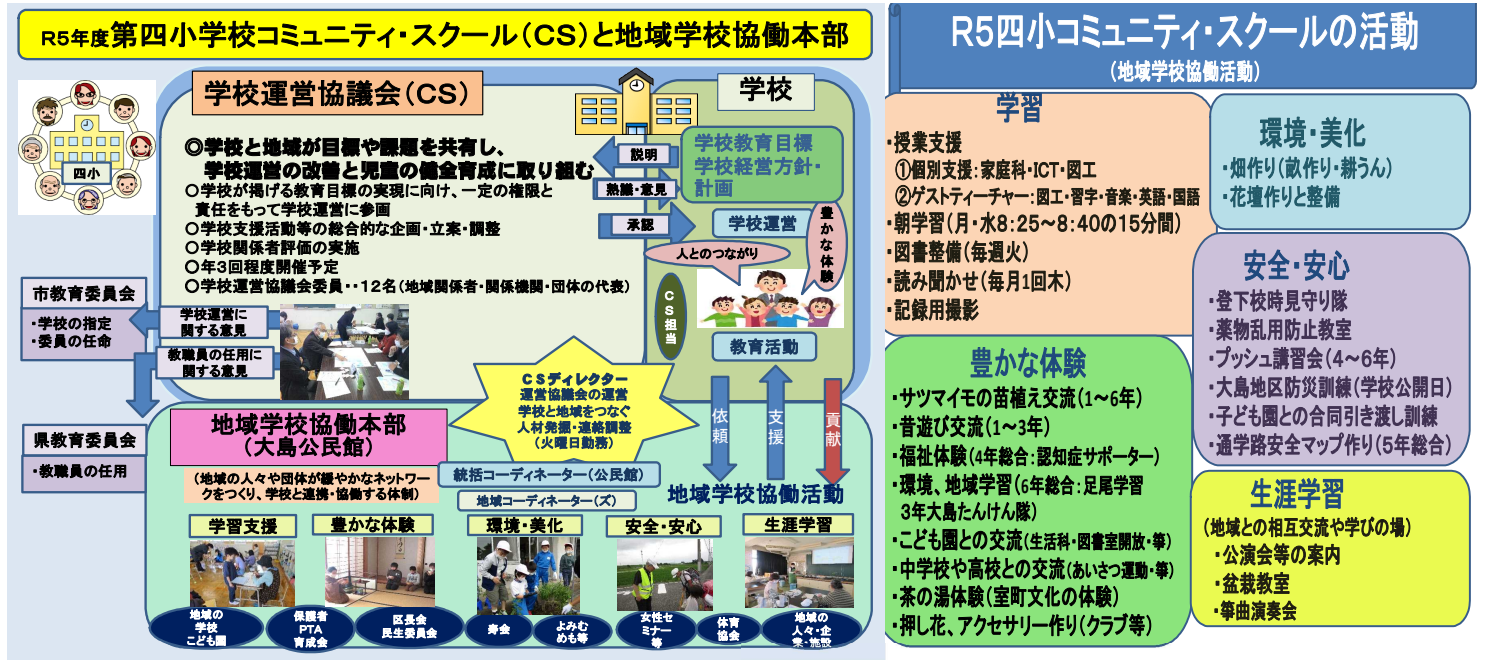
2時間目に授業参観していただきました。

学校運営協議会委員の紹介

敬称を省略させていただきます。

会長		大島区長
副会長		リバーサイド大島区長
委員		大島地区寿連合会役員
委員		民生児童委員代表
委員		読み聞かせボランティア よみむめも代表
委員		第四小学校PTA会長
委員		第四小地区育成会相談役
委員		大島公民館館長
委員		第二中学校教頭
委員		東こども園園長
委員		CSディレクター
委員		第四小学校校長

学校と地域学校協働本部の構想図です。公民館に地域学校協働本部の仕事を担当してもらっています。地域の各団体をまとめ、人材の発掘や紹介・活動の支援や協働、地域づくりの活動を学校と連携しながら推進できたらと考えています。第四小と大島地区(大島公民館)は、県内でも先進的な取組をしているので、注目されています。



「今年度の取組に向けて」 学校運営協議会委員の意見

- 認知症サポーター学習は、昨年度までコロナ禍で実施ができなかったが、今年度は実施する方向で進めていきたい。
- 保護者ボランティアのCS活動への参加については、以前より多くなり、学校規模から考えると結構参加していると思う。
- 「土曜日ひろば」は、育成会と合同で実施したこともある。今後も、各団体が連携して竹灯りや里山遊び等の行事がやれたらよいと思う。
- 今年度のサツマイモ植えに向けての土作りやマルチ張り、苗植えについては、地域のボランティアの方に指導をしていただくことで、活動も充実し、収穫量が多くなり、児童の満足度も高まると思う。
- 中学校では、校区の小学校と連携し、共通の課題となっているノーメディアウィークを実施した。今後も小中で連携し、小学校で合唱の披露等をしていければと思う。
- 小学校の体験活動は、がまん強さや自己肯定感を育むことができるとの調査報告がある。四小においても異年齢集団での活動や様々なCS活動を取り入れていきたい。
- 今年度も地元の工業団地の中にある工場とつながり、子どもたちに木工制作の体験を実現させたい。また、竹とんぼ作りや竹灯り祭りも引き続き行っていきたい。

今年度のCS活動の様子



※今年度も地域の方々がCS活動に、積極的に関わってくださっています。

「朝学習での支援」



「サツマイモの苗植え」



「読み聞かせ」

